

木川町の宅老所 あおばなの家

あおばなの家は、2001(平成 13)年に草津市で最初に開設された宅老所になります。地域での介護予防講話をきっかけに、高齢者が助け合って暮らしていける町でありたいと、町内有志が立ち上がり、先進地を視察し研修を重ね、開設されました。今年度 20 周年を迎え、10 月 29 日に記念事業を行いました。



★利用者さんの声★

◆コロナの時に、家に毎日毎日一人でいることがどんなに辛いかわ、改めて「あおばなの家」の存在に感謝し、気兼ねなく皆がワイワイ、ガヤガヤと集まれる楽しい場所があることは嬉しいことだとつくづく感じた。今後も無理せずに関わりたいことを願っています。

◆「あおばなの家」という名前もまだ付いて無かった一番最初からお世話になっているのは、発起人さん以外わたしだけでしょうか。たのしかったから、おもしろかったから、嬉しかったからこそ、今まで継続されてきているんですよ。本当にこの事は誇りにすべき事です。私たちの宝物です。コロナの中、四苦八苦なさって下さるボランティアの皆さんご苦労様、感謝のみ。

◆「あおばなの家」の設立 20 周年記念の案内を頂いて、喜んで参加させて頂きました。ボランティアの皆さんの企画力に感嘆しました。20 年の長きをボランティア皆さんのバトンタッチが素晴らしい、又会員の皆さんのごぞつでの参加も支えになっているし、持ちつ持たれつ的心情が今日の日を迎えられたとつくづく思いました。楽しいひと時をありがとうございました♪

現在、町内の 80 歳以上の高齢者 29 名とボランティアスタッフ 13 名が、毎月 2 回楽しく活動しています。「ひとりぼっちじゃないよ」をキャッチフレーズに設立していただいたことをボランティアスタッフみんなで心にして、和気あいあいと助け合いながら、くつろげる場、ほっこりと楽しく集える場を目指しています。この 20 年間に利用していただいた方は延べ約 60 名、ボランティアさんは延べ 21 名とたくさんの方々のお力添えを頂きました。これからもますます高齢者が増えることとなります。町民一人ひとりが、人を思いやり、助け合い、心の拠り所となる「あおばなの家」であり続けたいと願っています。

